

今月は、第8回監事会の開催のほか、ケアセンター金沢の業務監査を12月18日に実施しました。

## 理事の活動



橋本 政人 理事

お気に入りのコープ商品

CO-OP ロイヤルカリブ



今回は第19回通常総代会で新しく役員となった橋本理事の自己紹介です。

働きやすい職場づくりを推進する経営者協会に勤務しております。今回の働き方改革関連法は、時間外労働に上限を設定し、年休取得が義務化されます。これからは人生を楽しむ時代が変わります。そんな時代に必要な活動は何なのか、考えていきたいと思ひます。

### コープいしかわに期待することは？

コープいしかわといえども持続可能な経営基盤の確立はもちろんのことですが、一方で、消費者に寄り添い、社会的弱者にも手を差し伸べる、といったコープいしかわならではの社会貢献事業も大切だと思ひます。今後ともより一層、バランスのとれた、社会に必要とされる企業となることに期待したいと思ひます。

### 大切にしている思いは何ですか？

「組合員が笑顔になる商品の提供」が大切なことだと思ひます。当然、既に取り組んでおられると思ひますが、県内だけでなく、県外のコープも含めた売れ筋把握、そしてニーズ把握による商品の提供、このことが組合員の笑顔につながるのではないのでしょうか。このためには、職員が気持ちよく働ける職場づくりも大切だと思ひます。

### 今後の抱負をお願いします

引き続き、「安心と安全」をお届けし、組合員の「笑顔」を引き出すコープいしかわであってほしいと思ひます。理事として、出来る限りの応援をさせていただきます。

## 理事長コラム

### 『地域活動助成金』

総代の皆さま、今年は昨年比で積雪が少なく、穏やかな新年を迎えることができたのではないのでしょうか。年末年始には、多くの生協商品のご利用をいただき、ありがとうございました。

さて、コープいしかわでは、地域社会の発展に貢献することを目的に、社会福祉事業、環境保全活動、国際協力、まちづくりなどの社会貢献活動を行う各種団体などを対象に「地域活動助成金」として助成を行っています。この助成金は、2020年ビジョン「人と人、地域のつながりを育むCOOP」をめざす具体的な取り組みのひとつとして、2010年に創立10周年記念事業としてスタートしました。

今回で9回目の助成となり、これまで、のべ132団体より応募をいただき、44団体に助成を行ってきました。今年度も、「子どもの学び場・居場所『フリースクール』での体験活動の提供」「アマモ苗の生産と植栽による七尾湾の環境改善」「おさがり交換会(不要の制服などの交換)」「視覚障害者の働くを考える」「車いす利用者が着られる簡単和装」など多岐にわたる団体を選考させていただきました。これからも、地域活動助成金を通じてご縁ができた団体とコープいしかわのつながりを深め、コープいしかわの事業や活動との連携や、各団体が地域など様々な場で組合員とつながる役割を果たしていきたいと思ひます。そして、助成団体の皆様と力を合せて、生涯安心して暮らしていける地域づくりの一翼を担っていききたいと思ひます。

コープいしかわは、2010年から2020年ビジョンの実現をめざし、事業や活動を広げてきました。次年度には、2030年に向けて、一人ひとりの夢が集まり、それが大きな夢となり、未来に向けてみんなで一歩を踏み出していく指針となる「新たなビジョン」の策定を、組合員と役員で創り上げていきたいと思ひます。

今年も、総代と組合員の皆様と力を合せて、生涯安心して暮らしていける地域づくりの一翼を担っていききたいと思ひます。



理事長 大谷 学